

令和4年度の重点課題

○実施種目上の課題

・男子：「反復横とび」「20メートルシャトルラン」「50メートル走」において、県・全国平均より低い。

・女子：「長座体前屈」「立ち幅跳び」以外、県・全国平均より低い。

○バス通学による影響。

○社会スポーツをしている者とそうでない者の運動量の差があり、体力差が大きい。また、外遊びをする児童とそうでない児童が固定化されがちである。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- ・主に走力、持久力をつけるための運動を多く取り入れるようにする。
- ・低学年から、楽しんで投げる、走るなどの活動を行い、運動量を増やすようにする。
- ・週に1度昼休憩を長くし、外遊びの時間をとる。
- また、運動が苦手な児童に対しては、外遊びができるよう、いろいろな遊びや運動を紹介する。
- ・運動場が使えない日には、休憩時間の活動場所として、体育館を活用し、運動ができる環境を整える。
- ・児童会が計画をして、異学年交流の場を設定し、遊びながら運動を楽しめることができるようにする。

令和5年度新体カテストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.85	19.85	48.85	39.69	46.85	9.16	139.69	20.23	53.85	第5学年	14.50	16.21	46.57	39.43	35.93	9.49	133.64	15.14	55.14

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体カテストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.85	19.85	48.85	39.69	46.85	9.16	139.69	20.23	53.85	第5学年	14.50	16.21	46.57	39.43	35.93	9.49	133.64	15.14	55.14

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	69.23	23.08	0.00	7.69	第5学年	57.14	42.86	0.00	0.00

学校独自の意識調査

・学年度末に全学年対象に、運動やスポーツをすることが好きかという調査をして、検証する。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・敏捷性、巧緻性などを意識した体づくり運動をいろいろな運動の補助運動として取り入れる。
- ・サッカー、バスケットボール、縄跳び、持久走に取り組ませることで持久力の向上を目指す。縄跳びカードなどで各自の記録の向上を目指し主体的に取り組ませる。
- ・「20mシャトルラン」→継続的に中・長距離を行い、持久力向上に努める。
- ・「ボール投げ」→「球技」等の領域において、ウォームアップの際に投げる運動を取り入れる。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・週に1度昼休憩を長くし、外遊びの時間をしっかりと身体を動かすことを奨励していく。
- また、運動が苦手な児童に対しては、外遊びができるよう、いろいろな遊びや運動を紹介していく。
- ・運動場が使えない日には、休憩時間の活動場所として体育館を活用し、運動ができる環境を整える。
- ・児童会が計画をして、異学年交流の場を設定し、遊びながら運動を楽しめるようにする。
- ・全学年を対象とした意識調査を実施する。(2月)

重点課題

○男子

・「握力」、「反復横跳び」、「20mシャトルラン」、「立ち幅跳び」、「ボール投げ」が低い。

○女子

・「握力」、「上体起こし」、「反復横跳び」、「20mシャトルラン」、「立ち幅跳び」が低い。

・「20mシャトルラン」、「ボール投げ」の2種目を重点課題とし、取り組んでいきたい。

令和6年度の重点目標値

- ・「握力」を県平均かつ全国平均値以上にする。
- ・「立ち幅跳び」を県平均かつ全国平均値以上にする。
- ・運動が「好き」「やや好き」の児童の割合を85%以上にする。